

平成 27 年度

とかち広域消防事務組合  
一般会計歳入歳出決算審査意見書

とかち広域消防事務組合監査委員



十消監査第15号  
平成28年10月21日

とちち広域消防事務組合  
組合長 米 沢 則 寿 様

とちち広域消防事務組合  
監査委員 西 田 譲  
監査委員 小 野 信 次

平成27年度とちち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成27年度とちち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算を審査したので、別紙のとおり意見を提出します。

# 目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の基本	1
第4	審査の結果	1

## (決算の概要及び意見)

1	決算収支の概要	2
2	予算の執行状況	2
(1)	歳入歳出の状況	2
(2)	予算対比増減の状況	3
ア	歳入	3
イ	歳出	3
(3)	前年度対比増減の状況	3
(4)	性質別歳出の状況	4
(5)	分担金分賦の状況	4
3	財産の状況	4
(1)	物品の状況	4
4	事業運営の状況	5
(1)	被服等の統一に伴う整備事業	5
(2)	高機能消防指令センター事前研修	5
(3)	消防指令センター指令員研修	5
(4)	財務会計システム、ネットワークシステムの構築	5
5	意見	6

## (参考資料)

分担金分賦状況調	8
----------	---

## 平成27年度とかち広域消防事務組合一般会計決算審査意見

### 第1 審査の対象

平成27年度 とかち広域消防事務組合一般会計歳入歳出決算

### 第2 審査の期間

平成28年9月15日から平成28年10月20日まで

### 第3 審査の基本

決算審査に当たっては、審査に付された一般会計歳入歳出決算書並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、

- 1 予算執行・財務処理の適法性、妥当性
- 2 計数の正確性
- 3 財政運営の健全性

の確認を基本とし、審査の重点を次の事項におきました。

- (1) 予算執行状況
- (2) 分賦金の正確性の確認
- (3) 財産の異動及び増減の確認
- (4) 決算書及び決算附属書類の法令準拠並びに計数の確認

### 第4 審査の結果

- 1 平成27年度一般会計歳入歳出決算書並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して調製され、表示された計数は関係帳簿等と照合等の結果、適正であると認められました。

また、予算の執行については、別に実施した定期監査等において既に報告のとおり、全体を通して適正に執行されているものと認められました。

- 2 現金預金については、地方自治法第235条の2第1項に定める例月現金出納検査において報告のとおり、その残高を確認しました。
- 3 一般会計決算の概要及び意見については、次のとおりであります。

(注)

- 1 文中に用いる金額は、原則として各計数値ごとに千円単位で表示し、単位未満は四捨五入している。このため、総数とその内訳の合計等が符合しない場合がある。
- 2 文中の比率は、原則として小数点第1位で表示（単位未満は四捨五入）し、「0.0」と表示したものは、該当値はあるが単位未満のもの、「-」と表示したものは、該当値がないものである。
- 3 とかち広域消防事務組合は、平成27年5月1日に設立されたため、平成26年度決算は実績がない。

## 決算の概要及び意見

### 1 決算収支の概要

平成 27 年度における一般会計の決算総額は、次表のとおりである。

(単位:千円)

会計	区分	歳 入	歳 出	差 引 額 (形式収支)	翌年度 繰越財源	実 質 収 支
一 般 会 計		112,728	106,290	6,438	0	6,438
合 計		112,728	106,290	6,438	0	6,438

### 2 予算の執行状況

歳入

(単位:千円・%)

科目	区分	予算現額	決算額	増△減額	執行率
分担金及び負担金		112,725	112,725	0	100.0
諸 収 入		6	3 △	3	50.0
合 計		112,731	112,728 △	3	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	区分	予算現額	決算額	増△減額	執行率
議 会 費		1,327	1,190 △	137	89.7
総 務 費		49,028	48,028 △	1,000	98.0
消 防 費		62,275	57,072 △	5,203	91.6
公 債 費		1	0 △	1	0.0
予 備 費		100	0 △	100	0.0
合 計		112,731	106,290 △	6,441	94.3

#### (1) 歳入歳出の状況

収入済額は、112,728 千円で予算現額に対する執行率は、100.0%となった。

支出済額は、106,290 千円で予算現額に対する執行率は、94.3%となり、6,441 千円の  
不用額が生じた。

この結果、歳入歳出差引額は、6,438 千円となり、実質収支においても同額の黒字と  
なった。

(2) 予算対比増減の状況

ア 歳入

予算執行の結果、予算額に対して5百万円以上の増減が生じたものはなかった。

イ 歳出

予算執行の結果、予算額に対して5百万円以上の増減が生じたものは、次のとおりである。

(単位:千円)

科目 (款及び目)	予算額 A	決算額 B	増△減額 B-A	主な増△減理由
消防費 諸費	62,275	57,072	△ 5,203	被服の入札減

(3) 前年度対比増減の状況

歳入

(単位:千円・%)

科目 \ 区分	平成27年度	平成26年度	増△減額	増△減率
分担金及び負担金	112,725	—	112,725	皆増
諸収入	3	—	3	皆増
合計	112,728	—	112,728	皆増

歳出

(単位:千円・%)

科目 \ 区分	平成27年度	平成26年度	増△減額	増△減率
議会費	1,190	—	1,190	皆増
総務費	48,028	—	48,028	皆増
消防費	57,072	—	57,072	皆増
合計	106,290	—	106,290	皆増

歳入歳出決算額は、前年度と比較して、歳入、歳出ともに皆増となった。

(4) 性質別歳出の状況

義務的経費（人件費）は5,250千円で、前年度と比較して皆増となった。

義務的経費以外では、物件費は60,411千円、補助費等は40,629千円で、前年度と比較してともに皆増となった。

(単位:千円・%)

区分	平成27年度		平成26年度		対前年度増△減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	金額	率
人件費	5,250	5.0	—	—	5,250	皆増
義務的経費計	5,250	5.0	—	—	5,250	皆増
物件費	60,411	56.8	—	—	60,411	皆増
補助費等	40,629	38.2	—	—	40,629	皆増
合計	106,290	100.0	—	—	106,290	皆増

(5) 分担金分賦の状況

構成市町村からの分担金は、議会経費1,327千円、組合運営費49,123千円、消防費62,275千円を合わせて112,725千円となった。

### 3 財産の状況

(1) 物品の状況

物品については、消防局旗及び財務会計システムを取得したことにより、平成27年度末現在高は2台である。

区分	単位	平成26年度末 現在高	平成27年度中増△減高			平成27年度末 現在高
			増加	減少	増△減	
物品	台	—	2	0	2	2

#### 4 事業運営の状況

平成 28 年度からの消防広域化に向けて、下記のとおり準備事務を行った。

##### (1) 被服等の統一に伴う購入

活動服	789 着	1 人 1 着
アポロキャップ	1,384 個	1 人 2 個 (夏用・冬用)
ワッペン (エンブレム)	728 個	1 人 1 枚

##### (2) 高機能消防指令センター事前研修

指令台デモ機を使用して、受令出動体制及び指令センターでの指令管制業務全体を把握するため実施した。

(平成 27 年 10 月 7 日から 12 月 6 日までデモ機 2 台を使用して、消防本部毎に実施)

##### (3) 消防指令センター指令員研修

###### ア 基礎研修

通信業務規程等の概要に関する教養と、新指令台を使用した基本的な操作訓練並びに想定訓練等を実施した。

(平成 28 年 2 月 1 日から 3 月 25 日まで消防本部毎にそれぞれ 8 回実施)

###### イ 応用研修

新指令台を使用して各種想定訓練を実施し、指定センター運用開始に向けた最終確認を行った。

(平成 28 年 3 月 28 日から 3 月 31 日まで全消防本部合同で実施)

##### (4) 財務会計システム、ネットワークシステムの構築

消防局庁舎及び会計課に、財務会計システム使用端末 30 台、P C 端末 91 台、プリンター 9 台を配備するとともに、新たにデータセンターにサーバーを配置してネットワーク化を行った。

## 5 意見

平成 27 年度の一般会計決算について審査した結果、予算執行及び財務処理の適法性並びに計数の正確性は適正であると確認しました。

事業運営につきましては、財務会計システムのネットワーク化や被服等の整備をはじめ、指令業務に携わる職員研修や想定訓練の準備業務を行い、平成 28 年 4 月から十勝全域を管轄する「とちろ広域消防局」の業務が円滑に開始されました。

今後とも、十勝圏広域消防運営計画の達成に向けまして、構成市町村との連携を深め十勝圏域における消防行政の円滑な運営に取り組み、住民サービスの向上、消防体制の基盤の強化及び財政負担の軽減に努められますよう期待いたします。

# 参 考 资 料

## 分 担 金 分 賦 状 況 調

(単位:千円)

区分 市町村	議会経費	組合運営費	消防費			各市町村 分担金合計
			単独負担分	共通負担分	小計	
帯 広 市	517	19,460	19,020	10,133	29,153	49,130
音 更 町	125	5,587	1,945	2,915	4,860	10,572
士 幌 町	14	1,225	712	646	1,358	2,597
上 士 幌 町	14	1,069	631	567	1,198	2,281
鹿 追 町	14	1,147	639	604	1,243	2,404
新 得 町	14	1,264	1,101	660	1,761	3,039
清 水 町	70	1,655	1,076	854	1,930	3,655
芽 室 町	70	2,640	1,032	1,379	2,411	5,121
中 札 内 村	14	951	571	504	1,075	2,040
更 別 村	14	910	667	468	1,135	2,059
大 樹 町	14	1,185	1,113	620	1,733	2,932
広 尾 町	70	1,420	1,584	732	2,316	3,806
幕 別 町	125	3,504	1,818	1,827	3,645	7,274
池 田 町	70	1,381	834	711	1,545	2,996
豊 頃 町	14	910	1,028	469	1,497	2,421
本 別 町	70	1,459	794	755	1,549	3,078
足 寄 町	70	1,381	802	717	1,519	2,970
陸 別 町	14	830	612	425	1,037	1,881
浦 幌 町	14	1,145	720	590	1,310	2,469
合 計	1,327	49,123	36,699	25,576	62,275	112,725